

今年度ウルルでは11月から、例年より早くインフルエンザの流行による入室利用が増えています。

この季節ならではの遊びを思いきりたのしめるよう、感染予防や生活リズムに気を付けて、さらなる寒さに負けず元気に過ごしたいですね☆

はなみす じょうずに かめるかな？

作ってみよう



なつかしいアタログゲームに再注目!!

某ドラマで映った『チクタクバンバン』がスタッフ内で話題になっていますが、ウルルでもトランプはもちろん、『オセロ』『ジンガ』『バランスゲーム』などのゲームは人気があり、なかには初『すごろく』したお友達がはまって、入室の度繰り返し楽しんでいたことも…。

時にはデジタルな生活から離れ、親子、家族、親戚、友達…と、わいわい♪遊んでみてはいかがでしょう？新た一面や意外な才能が見つかるかも!!

ちなみに、スタッフがはまっていたゲームは『生き残りゲーム』『野球盤ゲーム』『パネッコ』『人生ゲーム』…さて、どれがどれか、わかるかな？



教えて！
野元ナース

インフルエンザ
の治療薬
アレコレ



感染力が強いので 大流行しやすい インフルエンザウイルス感染症。多くは自然治癒されるため 抗インフルエンザ薬は 必須ではないともいわれます。重症化することもある 小さなお子さんや、高熱などの辛い時期を1~2日でも短縮するには 効果的な薬だと言えます。

この秋冬はインフルエンザが早くに流行り出し、抗ウイルス薬を使われたお子さんもおられたことでしょう。苦みがある粉薬にも、バナナやイチゴなどの味が加えられるなど 進化したんですよ！上手に飲めたかな？



- オセルタミビル（タミフル®）カプセル・粉薬→粉薬にバナナ味が出たよ！
- ザナミビル（リレンザ®） 吸入薬
- ラニナミビル（イナビル®） 吸入薬
- バロキサビル マルボキシル（ゾフルーザ®） 錠剤・粉薬→粉薬が出たよ！
- ペラミビル（ラピアクタ®） 点滴

・インフルエンザウイルスは、感染後8時間で1個のウイルスが100個に、24時間後には1,000,000個以上になるそうです。症状が出る頃には数千万個とも。

体の中では ウィルスと細胞たちが戦っています。
薬は戦う細胞たちのお手伝いをするのですね。
・上の薬の中で、ゾフルーザ®は ウィルス自体が増えるのを阻止し、他は ウィルスが拡がっていくのを防ぐことでウィルス量が増えないようにする働きがあります

この中で 小児科でよく使われるお薬の特徴をお伝えしますね。 内服・吸入薬とともに 発症後48時間以内が効果的です



タミフル®

1日2回、5日間服用
カプセル・粉末がある
長く使われてきている
新生児にも使える 比較的安価



ゾフルーザ®

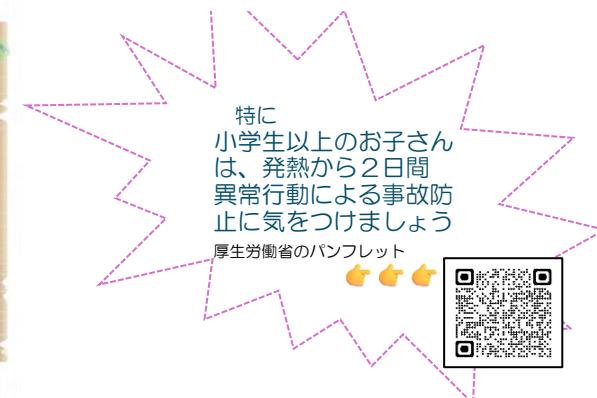
1回のみ服用
新しい薬なので、高価。粉薬もできた

イナビル®

1回の吸入 (年齢によって1~2本)
しっかり吸い込むことができるお子さん向け
医療機関によって ネブライザーの器械を使って吸
入できるタイプもある

リレンザ®

1日2回、5日間吸入
5歳以上で
むせずに吸い込むことができる方 向け



会員募集中

認定NPO法人きらりっここの活動に
賛同し、支えてくださる方を募集し
ています〈税制優遇があります〉

賛助会員

(個人) 1口 : 1200円から
(団体) 1口 : 6000円から

寄付

詳しくはお問い合わせください。